

## 令和4年度第1回学校給食センター運営委員会 会議録

- 1 日時  
令和4年9月2日(金)15時～16時30分
- 2 場所  
東部学校給食センター食堂
- 3 出席者  
栢木委員、加藤委員、古沢委員、加戸委員、成澤委員、藤原委員、塚田委員、  
吉澤委員、中嶋委員  
※ 塚田委員は、代理者が出席
- 4 事務局  
逸見教育次長、三代澤課長、柏原補佐、三沢補佐、塩原補佐、山田栄養教諭、宮尾  
管理栄養士、田中主査
- 5 会議の概要
  - (1) 開会
  - (2) 教育次長あいさつ
  - (3) 松本市の学校給食センターについて  
給食センター紹介 DVD(15分)視聴
  - (4) 報告事項  
学校給食課長が「松本市学校給食センター再整備について」検討の経過につい  
て報告
- 6 質疑等  
委員
  - (1) アレルギーを5月または4月スタートと説明があったが、学校関係者は4月には先  
生の入れ替わり、新入児童、生徒の把握など多忙である。アレルギーは緻密な打ち  
合わせが必要となるので、4月または5月スタートとするのは学校現場を考慮して検  
討を進めてほしい。
  - (2) 手づくりという意見が出ているが、松本市としてどういう給食を提供していくか考  
えることが必要。自校給食だから全て手作りできるわけではなく、600人規模の自  
校調理室に勤務したことがあるが、逆に人数に限りがあるので扱えない食材もあ  
った。
  - (3) 食育については、栄養士のみが担っているが、PTAやボランティア等の参加もす  
ることで、栄養士の負担は減るのではないか。

### 委員

- (1) 本部役員会の中での意見では、資料も事務局側の作成したものでしょうか。現  
場で働く調理員さん等の声を聴いたうえで検討を進めてほしい。

### 委員

- (1) 食品選定委員会等にも出席させていただいているが、地産地消について地元の  
ものを取り入れるよう努力をされているので、アピールをしてほしい。
- (2) 食育についても、庁内で連携していくことも検討してほしい。
- (3) 栄養価についてもしっかり担保されていると思う。また、最終的に判断するべき  
は子どもの成長で評価するべきである。養護教諭とコミュニケーションをとりなが  
ら判断していけばよいので、センターでも自校でもよいと思う。

委員

- (1) 地産地消も増えている。他県等の食材がダメということではないが、アピールもしてほしい。

委員

- (1) いろいろと委員会等に出席してきているが、給食センターでは栄養摂取、食育、地産地消など努力している。センター見学もPTAでの実施をしたが広く周知をしてほしい。

委員

- (1) 今後の開催予定はありますか。  
今年度はあと1回の開催を予定しています。

7 閉会